



## 平成27年中の火災状況

平成27年に市内で発生した火災は23件でした。平成26年の33件と比較すると発生件数としては3割減少しておりますが、それ自体は好ましいことですが、住宅火災で亡くなった方がいるなど、引き続き火災予防の「緒」をしっかりとしていかねばいけません。

- 出火原因としては、
- 第1位 こんろ
  - 第2位 たき火
  - 第3位 たばこ・ストーブ
- となっており、やはりちよつとした油断や不注意から火災が多く発生しています。皆さんの自宅、住宅用火災警報器や消火器の準備はしていますか？

## 『火の用心』お願いします！

市内の火災予防は、私たち消防職員、消防団員、そして女性防火クラブ、各地区の自主防犯会などを中心として取り組んでいますが、火災を無くすためには、やはり市民の皆さん一人ひとりの火災予防の意識、そして取り組みがとても大切です。このコーナーで掲載してきた住宅防火のノウハウなどを、ぜひまた読み返して火災予防に努めてください。

これからも、皆さんの大切な命、そして財産を火災から守るため、日頃から『火の用心』の心がけをお願いします。

「一筆啓上 火の用心！」は今回で終了します。ありがとうございました。



平成26年度に更新された最新型はしご車ですが、火事現場での活躍がないことが一番です。



## 名は体をあらわす？

by たんぽぽ田



## 君の名は

「名前」というのは不思議なもので、知ることと相手との距離がちよつと近づく気がします。たとえば、「雑草」と思っていた花の名前を知ったとたんにそれが目に留まるようになる、そんな経験をお持ちの方も多いいのではないのでしょうか。

遠い昔に絶滅してしまつた古代生物にはカタカナの名前が多く、少々よそよそしく感じることもありますが、例えば恐竜時代の海の八虫類イクチオサウルスの名は「魚(イクチス)＋トカゲ(サウルス)」、カンブリア紀の海の王者アノマロカリスは「奇妙な(アノマ

ロ)＋「エビ(カリス)」というように、それぞれ意味を持っています。姿かたちや発見秘話などに由来する、物語が込められた名前です。ちなみに、我々が人類「ホモ・サピエンス」の名前の意味は「賢い人」。自ら付けたこの名前、さて「名は体を表す」と言えますかどうか…。

